広報
さわおとのもり

平成２９年６月　　第２２号
発　　行：認定 NPO 法人さわおとの森
発行責任者：理事長　清 野　精 維
編　　集：企画・広報係

事業開始１２年目にあたって

副理事長　髙橋　繁夫

当法人は、平成１８年に開園した「多機能サポートランドさわおとの森」から始まり、設立１２年目に入りました。当法人の特色は、一般の社会福祉法人や営利法人等ではニーズがあってもなかなか実施できなかった事業を次々と立ち上げてきました。現在は、たくさんの放課後等デイサービス事業所ができましたが、開園当時はほとんど事業所がなかったため、許容範囲以上のご要望があり、職員が必死の思いで支援していたことが懐かしく思われます。現在まで、児童発達支援、ショートステイ、生活介護、障害児相談支援など、４事業所・１９事業を立ち上げ、職員も平成２９年４月時点で８３名の大所帯となりました。

これらのなかなか実施できなかった事業開設を可能にしてきたのは、利用者・保護者、行政、関係機関、賛助会員を含めた地域住民のご理解とご協力のおかげと、それを支えてきた当法人の職員たちの努力があったからであります。

そして、ここ３年の間に当法人として大きな開設プロジェクトが２件ほどありました。ひとつは平成２７年４月に富谷市（当時は富谷町）に「こども発達センターあかいしの森」を開園し、黒川郡内障害児の療育・発達支援の拠点として事業を行っていること。

もうひとつは、国・県の平成２７年度補正施設等整備費補助金の交付により平成２９年２月に「利府こども発達センター」を利府支援学校隣地に建設、県の平成２８年度地域生活支援拠点整備推進事業補助金により同敷地に「地域拠点センター」を建設中で、両センターとも平成２９年４月から事業開始しました（地域拠点センターの業務は建設終了するまで利府こども発達センターで実施中）。この両センターは、当法人が行ってきた児童発達支援や放課後等デイサービス、そしてショートステイ等の他に、障害者の「共同生活援助（グループホーム）」が利府町内そして法人としても初めて実施しました。このほか、宮城県委託事業「宮城県障害児等療育支援事業」も実施し、障害児等に対しての外来・訪問療育、そして施設等に訪問しての療育支援を行います。さらに宮城東部地域の２市３町委託事業「宮城東部地域生活支援拠点等事業」も実施し、宮城東部地域での在宅障害児・者が安心して地域で生活できるための拠点としての機能を果たします。

当法人は、平成２５年に地域住民からの信頼が大きい NPO 法人として宮城県から２番目に認定を受けており、今年「認定 NPO 法人さわおとの森」と名称改変し、今後も変わりなく地域に根差した事業展開を図るとともに、職員の資質の向上と職場環境改善に努め、明るく健康的な職場にし、皆様から信頼される法人を目指し取り組んでまいります。

＝　事業所紹介　＝

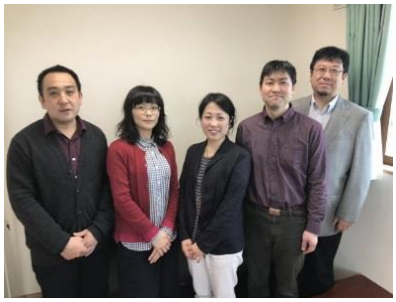
【地域拠点センター　ふきのとう】

平成２９年度、新しい事業として「地域拠点センターふきのとう」が開所いたしました。ふきのとうでは２市３町（塩竈市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町）からの委託を受け、以下の業務を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

『地域生活コーディネート機能』
- 緊急駆けつけ《地域定着支援「たんぽぽ」の活用》
  ※２４時間３６５日受付（休日・夜間は登録者のみ）
- 緊急預かり《ショートステイ「みんなの家」と連携》
  ※２市３町の委託により居室１室を確保

『基幹相談支援センター機能』
- 市町委託の相談事業所との連携《専門的、総合的な相談機能》
- 地域の支援体制強化《地域づくり》

『地域自立支援協議会事務局機能』
- 市町と協力して地域自立支援協議会の企画と運営



左から　天野吉朗、
行本未佳（つくしんぼ）、西村真希
二科壮太、佐野篤（管理者）

【こども相談支援　つくしんぼ】

- 障害児支援利用計画の作成
- サービス等利用計画の作成
- モニタリングの実施

利府こども発達センター

利府町にある大型ショッピングセンターの西側駐車場より北に目を向けると、丘の上に赤い屋根と白壁の瀟洒な建物が見えます。それが「利府こども発達センター」です。お住まいのご利用者のニーズにお応えし、今後も尚一層の支援の充実に努め、励んでいくつもりでおります。更なる皆様のご理解とご指導をお願いいたします。

左から
園　長　髙橋 繁夫
副園長　菅野 桂子
総務主任　川崎 由里
事　務　小菅 咲子

森の相談室

(左)心理相談員
冨永 恵子

(右)言語聴覚士
鈴木 和子

療育支援事業「あとれ」

今年度より宮城県から委託を受け、仙台東部２市３町で障害児等療育支援事業を展開することになりました。「あとれ」とはイタリア語で「三」を表し，私たちは本人・家族・支援者の三者を専門家チームで応援します。

家庭での子育てや発達上の悩みに対して親身に話を伺い，お子さんが健やかに育つための具体的なアドバイスを行っていきます。

上段左から
高橋麻理（ＯＴ）
工藤理恵（ＯＴ）
山田美咲（ＳＴ）
OT：作業療法士
ST：言語聴覚士

菅野桂子

(下段左)臨床発達心理士
今野智恵美

(下段真ん中)臨床発達心理士
齋藤純子

共同生活援助「ぼくらの家」

４月に法人初のグループホームを開所しました。それぞれの生活スタイルで過ごしている様子を見ると、「ぼくらの家」が家（ホーム）になってきていることを感じます。これからもご利用者にとってより良い生活ができる様みんなでホームを作っていきます。

短期入所（ショートステイ）「みんなの家」

グループホームに隣接している定員３名のショートステイです。みんなの家の特徴は、将来グループホームや自立生活をするための練習（体験ステイ）ができることや２市３町の委託で緊急ショート用として１室を３６５日準備していることです。

総括主任
坂井恵美　天野吉朗　松田　節

児童発達支援「どんぐり」

４月から“さわおとの森　どんぐりクラブ”から“利府こども発達センター　どんぐり”になりました。新しい職員も加わり更にパワーアップして、お友達・お母様をはじめとするご家族の皆さまに寄り添って支援していきます。

上総 麻利
佐野 ひろ子
主任(児発管)
藤原 洋子
山村 敏
成沢 さおり

放課後等デイサービス「あのね」

あのねの子ども達は水を得た魚のように、広い遊戯室で元気いっぱいに身体を動かして活動をしています。礼儀正しく明るい笑顔の子ども達です。お陰様で私たち職員もパワーをいただき楽しく支援をさせていただいております。

榊原千枝
菅野泰
阿部敢太
小髙茉里子
看護師
雄鹿明子
主任(児発管)
鈴木とみ子

多機能サポートランドさわおとの森

総　務

清野 清維（理事長）

左から
髙橋 正藏（園長）
小野 真澄
菅原 まき子
本田 惣樹

佐藤 剛

放課後等デイサービス くるみ（定員１０名）

学童障がい児を対象に、放課後や長期休みなどに小集団や個別での各種療育活動や社会体験を行っていただき、より良い成長・社会性の向上を促すことを目指し、併せてそのご家族の子育て支援をも提供いたします。

高坂康子　伊藤達也　佐々木みのり

仙石恵　津田加奈　本舘千枝

佐藤靖宏　村上栄一

生活介護わのみ（定員１５名）

比較的障がいの重い１８歳以上の方に対して、主として日中の、入浴、排せつ、食事の介助、創作的活動または生産活動の機会を提供いたします。

左から
相澤順一
鈴木涼
小野寺智
佐藤祥
早坂祐二
本田惣樹

左から
佐々木麻美
砂田元子
氏家美恵
髙橋ルミ

短期入所（定員１１名）

お泊まりの中で、本人ができる範囲でのお掃除・入浴準備・就床準備等を職員と一緒に行うことにより生活能力の向上を図る支援や、学校での宿泊学習・グループホーム利用前の体験利用など様々な理由でお受けいたします。※ご利用の際には短期入所の支給決定が必要です。

（左）佐々木みのり
（右）相澤順一

調理員
森美恵子（写真）
小川和子

居宅介護・行動援護・移動支援等

居宅介護は、家庭への訪問での入浴・食事・着替えなどの身体介護、買い物・食事作り・掃除などの家事援助、通院に付き添う通院介助を実施。行動援護や移動支援では、外出時の危険回避や余暇活動等の社会参加のための外出付き添いを実施いたします。

塩竈市 ひまわり園

職　員　紹　介

伊藤洋子

伊藤洋子先生はひまわり所属、言語聴覚士の先生として月に一回のペースで来園し、子どもたちの様子を見ていただいています！！

ひまわり園の職員は伊藤先生を入れて９名です。明るく元気な職員が　沢山います！！

春には桜がとても綺麗に咲きますよ(^^♪

子どもたちと育てたひまわりです！！

事　業　紹　介

ひまわりキッズ★★

ひまわりキッズは児童発達支援事業のサービスです。今年度も元気いっぱい子どもたちと遊んでいます。塩竈市の藤倉保育所と併設している施設ですので交流会なども行っています。7月には保育所と合同で星まつりにも参加しています！！

ひまわりクラブ★★

ひまわりクラブは放課後等デイサービスの事業です。地域ならではの場所として塩竈神社へのお出かけをして桜をみてきたり、クッキングなども行っています。

さわおとの森 専門職紹介

職種および職員名	仕事の内容＆活動場所
臨床発達心理士 ・齋藤　純子 ・今野　智恵美 臨床心理士 ・冨永　恵子	子どもさんの発達全体及びこころの問題に対し援助をすることのできる専門家です。保護者の方や保育所や学校など支援者の相談にも対応しております。 どんぐり、ひまわりキッズ、むーとんのママミーティング、保育所等訪問、利府町「森の相談室」、塩竈市「ひまわり相談」「すこやか発達相談」へ訪問しています。
言語聴覚士(ＳＴ) ・鈴木　和子 ・伊藤　洋子 ・山田　美咲	話し言葉や身振り動作、サインや写真といった、コミュニケーション手段の相談を担当します。また、安全においしく食べるための支援も行っています。 どんぐり・あのね・くるみ・わのみ・ひまわりキッズ・ひまわりクラブ・むーとん・ぴーす・利府町「森の相談室」・「保育所等訪問」でのスーパーバイズを行っています。
作業療法士(ＯＴ) ・工藤　理恵 ・髙橋　麻理	落ち着きがない、すぐ姿勢が崩れる、粘土遊びが苦手、箸の操作や鉛筆の正しい持ち方が難しい等、お子さんの苦手なことについて一緒に原因を探り、お子さんに合わせた援助を考えています。ST と同様の事業と「ひまわり相談」を行っています。

こども発達センター　あかいしの森

▲山田裕子副園長　齋藤純子園長

あかいしの森では、富谷市及び黒川郡域を対象に

- 児童発達支援（むーとん）
- 放課後等デイサービス（ぴーす）
- 保育所等訪問（ほーぷ）
- こども相談支援事業（つくしんぼ黒川）

の４つの事業を行っています。

■児童発達支援　むーとん

むーとんは、母子通園のまめぐみ、単独通園のそらぐみ、混成のはなぐみの３クラス編成になっています。

ここでの子ども達の一番の仕事は楽しく遊ぶこと。毎朝登園すると、大きなホールでマットの山を登ったり、すべり台をしたり・・・。たくさん身体を動かして遊んだ後は、各クラスでの設定活動。集団遊びや運動遊び、音楽遊びや感覚遊びなどでいろいろな経験を積んでいきます。

『遊びの中でこそ、子どもは伸びる』をモットーに、毎日楽しく関わり合い、職員も子ども達から学びながら日々奮闘しています。

門脇玲子　佐藤佳菜子
（ﾘｰﾀﾞｰ）　今村しげ子　佐藤優希

荒谷毬奈　野﨑美智子
熱海久美　（Ns）　神山恭彩

庄司美也　内海謙太朗
大瀧裕美　瀧口奏子

■放課後等デイサービス　ぴーす

平日の放課後に、黒川郡内の子ども達が集まり、身体を動かしたり、クッキングをしたり、みんなで買い物に出かけたり、週替わりで様々な行事を企画しています。

このたびフレッシュな新人スタッフと元気でかわいい新１年生達が仲間に加わり、ますますにぎやかなぴーすになりました。

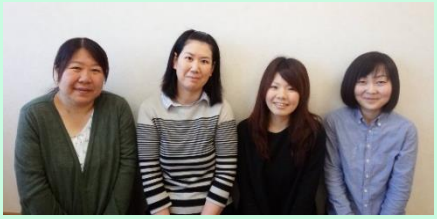
これからも、誰もが大切な piece として尊重され、明るく楽しく安心して過ごせる peaceful な居場所を目指していきます。

佐藤信太朗（主任）　川口真奈美　吉原あすな

渡部龍樹　竹内倫明（ﾘｰﾀﾞｰ）

■こども相談支援　つくしんぼ黒川

支援が必要と認められる方々（主に児童）の自立した生活を支え、ご本人等の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、「障害児支援利用計画」等を作成し、様々なサービスにつなげるための相談支援事業を行っています。



犬飼淳子　上田美香　山田美咲（ＳＴ）　高橋麻理（ＯＴ）

地域福祉の推進

前号では、法人さわおとの森の基本理念第１条についてお話しましたが、今号では、第２条「地域福祉の推進」についてご紹介いたします。
「私たちは、すべての人の『しあわせ』を考えた地域づくりに貢献します。」
地域住民一人ひとりの努力（自助）、住民同士の相互扶助（共助）、公的な制度（公助）の連携によって、だれもが誇りをもち、地域の一員として現状に満足できる自立した豊かな生活を送る事が出来るように尽くしていきます。
※ 地域福祉とは、制度によるサービス（公助）を利用するだけでなく、地域の人と人とのつながりを大切にし、お互いに助けたり助けられたりする関係（共助）やその仕組みを作っていくこと。

「さわおとの森秋まつり」に関するお知らせ

昨年は多くの方のご来場ありがとうございました。例年開催されていました「さわおとの森秋まつり」ですが、楽しみにしていた方々にはたいへん申し訳ありませんが、今年は事業所の数が増え、法人としても大きくなり会場や駐車場などの問題から、法人さわおとの森全事業所合同による秋まつりは開催しない運びとなりました。
それに代わるものとしてのイベントを開催するかどうかも含め各園に委ねることになりました。開催する場合はHP等でお知らせいたします。
どうぞ宜しくお願いいたします。

【絵画の寄贈】

国分哲平さん作「こころの樹」

当法人の正会員等数名が利府町在住の哲平さん（写真下）から購入して寄贈していただきました。ぼくらの家のリビングに飾っております。ありがとうございました。

平成２９年度賛助会費納入のお願い

常日頃さわおとの森の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
皆さまの温かいご支援により、今年度も新事業を含めた活動を始めることができました。
今後も安定した事業を推進していくために、引き続き皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。各事業所のご利用者様ならびに一般の賛助会員の皆さまには、会費納入のための振込み用紙を同封させていただいておりますので、ご使用くださいますようお願いいたします。
また別紙にて昨年度の賛助会員及び寄付者名簿を掲載させていただきましたのでお目通しください。

編集後記

いつも温かいご支援ご協力ありがとうございます。
冒頭でも触れたように今年で１２年目を迎えるさわおとの森ですが、今年４月より始まった新事業もあり、またまた大きくなりました。これもひとえに皆さまのご協力のおかげです。
今号では新事業も始まったこともあり、改めて法人さわおとの森の紹介をいたしました。
これからも皆さまには変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

［ 各事業所連絡先 ］

【多機能サポートランド さわおとの森】
宮城郡利府町さわおと字欠下東１８番２
TEL：（022）767-4338　FAX：（022）767-4347
【塩竈市 ひまわり園】
塩竈市藤倉２丁目２０番１
TEL・FAX：（022）365-6811
【こども発達センター あかいしの森】
富谷市赤石台７丁目２番地１
TEL：（022）725-8770　FAX：（022）725-8773
【利府こども発達センター】
宮城郡利府町利府字八幡崎６３番１
TEL：（022）290-3567　FAX：（022）290-6678
【地域拠点センター ふきのとう】
宮城郡利府町利府字八幡崎６３番１
TEL：（022）352-1501　FAX：（022）352-1502